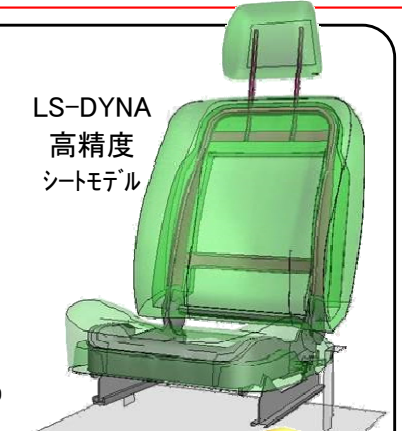
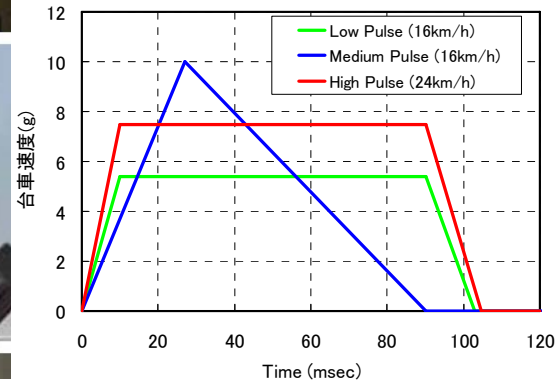


BioRID2による後突スレットむち打ち傷害解析

搭乗者のむち打ち傷害は自動車事故の約半数を占める後部衝突によって発生し、傷害件数としては最多となる。その結果、保険費用などに莫大なコストがかかるため、IIHS、Thatcham、Folksam/SNRAなどがBioRID2による後突むち打ち傷害のレートを公開している。さらに、2009年からEuroNCAPにおいても評価が開始され、各メーカーで対応が始まっている。

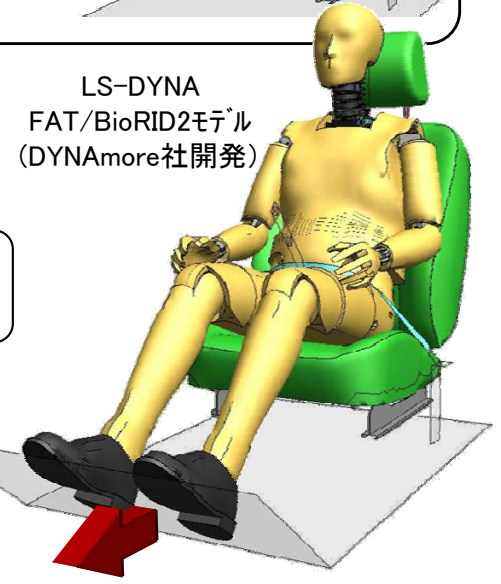
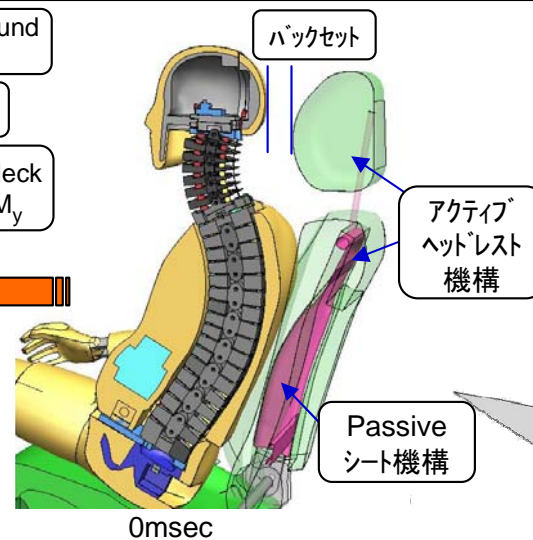
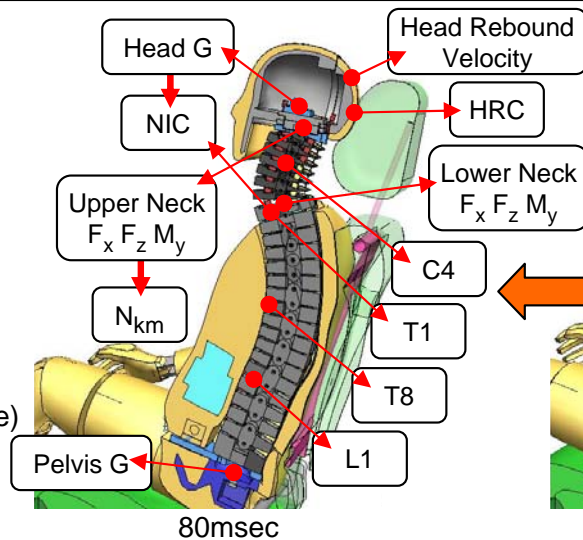


http://www.iihs.org/ratings/protocols/pdf/iiwpg_rationale.pdf



EuroNCAP傷害値評価項目

- NIC
- Nkm
- Head Rebound Velocity
- Upper Neck F_x
- Upper Neck F_z
- T1 Acceleration
- T-HRC (Head Restraint Contact Time)



解析コンサルティングスタッフが先進のCAE技術を用いて、御社の製品開発をお手伝いいたします。

株式会社JSOL エンジニアリング事業本部

URL: <https://www.jsol-cae.com/> E-mail: cae-info@sci.jsol.co.jp

※FAT/BioRID2 LS-DYNAモデルの開発元はDYNAmore社(独)です。

※記載されている製品およびサービスの名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

名古屋:052-202-8181 東京:03-5859-6020 大阪:06-6243-5001